

# 令和2年 第3回 糸島市議会定例会 一般質問概要

日程	順	議員名	件 名
9月10日 (木)	1	平田 雅紹	新型コロナウイルス感染症について
			コロナ禍における災害時対策について
			新型コロナウイルス感染症経済対策について
	2	後藤 宏爾	ヒアリンググループの糸島市における普及の取り組みについて
			児童生徒の学びの保障について
			教職員の増員による負担軽減と少人数学級の実現について
			脊振山系西側で計画されている風力発電について
	3	柳 明夫	持続可能な地域社会・地域経済と中小企業振興条例について
			7月の初川の越水による浸水被害などを教訓に河川防災の確立を
			コロナ禍での生活困窮者支援と国保制度の改善について
	4	徳安 達成	教育機会確保法（義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律）を踏まえた対応について
			学校の新型コロナウイルス対策について
9月11日 (金)	1	波多江 貴士	コロナ禍における超過死亡の現状について
			今後予想されるコロナ禍における各対応について
			コロナ禍における商工業者支援について
	2	伊藤 千代子	新型コロナウイルス感染症対策について
			雷山運動公園事業の事業契約について
			農業公園の管理運営と指定管理者について
	3	並里 弘二	防災・減災対策について（豪雨など今後の自然災害への備え）
			コロナ禍における商工観光産業の経済対策について
			交通対策について
9月14日 (月)	1	笹栗 純夫	人にも動物にもやさしいまちづくりを目指さないか。
			コロナ禍でがん検診受診者が減少しているのではないか。対策を伺う。
			歩きスマホ禁止条例制定を望む。
			SDG s 行動人口を増やさないか。
	2	松月 よし子	「農福連携」の推進に向けて
			糸島市指定管理者制度の運用のあり方について伺う
			新型コロナウイルス緊急事態宣言、感染拡大防止下における糸島市からの各種団体等への補助金のあり方と清算について

令和2年 第3回 糸島市議会定例会 一般質問概要

日付	順	議員名	件名	要旨
9月10日 (木)	1	平田 雅紹	新型コロナウイルス感染症について	(1) 糸島市の現在の発生状況。 ①検査対応・検査数について ②年代別感染者数・陽性率について (2) 対応病院について ①糸島市内医療体制について ②陽性患者治療の対応について (3) 感染者に対する誹謗中傷について
			コロナ禍における災害時対策について	(1) 避難所運営について ①備品・消耗品を使用した訓練について ②校区避難所運営訓練について
			新型コロナウイルス感染症経済対策について	(1) 地方創生臨時交付金について ①交付金総額について (2) 経済対策施策について ①現在までの施策の予算・実績について ②今後の経済対策について (3) 倒産・失業者の動向について ①3月以降の糸島市内における倒産件数・失業者数は増加しているのか。
	2	後藤 宏爾	ヒアリンググループの糸島市における普及の取り組みについて	(1) 市における補聴器購入の進捗状況について (2) ヒアリンググループについて ①ヒアリンググループとは。 ②市民へのヒアリンググループについての周知は。 ③市でのヒアリンググループの公共施設での設置状況は。 ④補聴器購入の助成と共にヒアリンググループの設置と個人への貸し出しの促進が必要ではないか。

9月10日 (木)	2	後藤 宏爾	児童生徒の学びの保障について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新型コロナウイルス感染拡大における授業の在り方について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 1時限の授業時間はどれくらいか</li> </ul> </li> <li>(2) 授業の進め方について</li> <li>(3) 宿題について</li> </ul>
			教職員の増員による負担軽減と少人数学級の実現について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 教職員の業務量について（コロナ禍における）</li> <li>(2) 少人数学級の実現のために、教職員の増員を県・国に対して求めるべきではないか。</li> </ul>
			脊振山系西側で計画されている風力発電について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 風力発電計画に対する市の今後の対応について</li> </ul>
	3	柳 明夫	持続可能な地域社会・地域経済と中小企業振興条例について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 従来、市は理念条例は必要なく商工業振興計画で足りるとしていたが、今般条例制定に踏み切った理由、市の認識の変化について</li> <li>(2) 災害が多発する中で持続可能な地域社会・経済を構築するために、中小・小規模企業の災害時の緊急支援だけでなく、防災、復興における役割を明記すべきではないか。</li> <li>(3) 名称を中小企業小規模企業振興条例にすべきではないか。</li> <li>(4) 市内経済全体の内発的発展に本条例が貢献するために、原材料、資材、技術、サービスの市内調達を高める視点を明確にすべきではないか。</li> <li>(5) 市内の中小・小規模企業が抱えている経営上の悩み、課題を正確につかみ条例制定後の施策に生かすために、全数調査を行うべきではないか。</li> <li>(6) 本条例の実効性を確保するために必要な課題は何か。</li> <li>(7) 中小企業振興審議会・ワーキンググループの目的、役割、構成について</li> </ul>
			7月の初川の越水による浸水被害などを教訓に河川防災の確立を	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 発災時の気象・潮位の状況と志摩地域の被害状況。</li> <li>(2) 志摩師吉の住宅分譲地で新築早々の住居が浸水したが、その状況と要因について</li> <li>(3) 河床の整備、住宅開発と開発許可申請に対する審査のあり方、ハザードマップの記載など問題点と今後の被害を防ぐ対策について</li> <li>(4) 市内の二級河川、準用河川、普通河川の整備計画と工事予定について</li> </ul>

9月10日 (木)	3	柳 明夫	コロナ禍での生活困窮者支援と国保制度の改善について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 生活保護、緊急小口・総合支援資金、住居確保給付金の相談、支給（給付）の状況について</li> <li>(2) 国保傷病手当の相談、給付の状況と対象を事業主へ広げ、期間の延長を行うべきではないか。</li> <li>(3) 国保税の減免について <ul style="list-style-type: none"> <li>①相談、決定の状況について</li> <li>②対象を市はこれまで「世帯主」としてきたが、8月20日に「主たる生計維持者」に改めた。その理由と、これにより市の認定はどう変わるか。過去に認められなかったケースも認められるか。</li> <li>③本制度の周知について</li> <li>④期間の延長を行うべきではないか。</li> </ul> </li> </ul>
	4	徳安 達成	<p>教育機会確保法（義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律）を踏まえた対応について</p> <p>学校の新型コロナウイルス対策について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 不登校児童生徒への支援の在り方について</li> <li>(2) ICT等を活用した学習支援について</li> <li>(3) 学校、保護者等への情報提供について</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 発熱等の対応について</li> <li>(2) 空調等について</li> <li>(3) インフルエンザの予防接種について</li> <li>(4) 3密対策について</li> </ul>
9月11日 (金)	1	波多江 貴士	コロナ禍における超過死亡の現状について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) コロナ禍での死亡数の推移について</li> <li>(2) 超過死亡の要因について</li> <li>(3) コロナ感染死を疑った場合、市として出来る対策は何か。</li> <li>(4) その他疑われる要因に対する対応は。</li> </ul>
			今後予想されるコロナ禍における各対応について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校休業や登園自粛時の子ども達のヘルスケアについて</li> <li>(2) インフルエンザの予防接種の助成について</li> <li>(3) 妊婦へのPCR検査の必要性について</li> </ul>

9月11日 (金)	1	波多江 貴士	コロナ禍における商工業者支援について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 本市独自の家賃支援について</li> <li>(2) 経済活性化策について</li> </ul>
	2	伊藤 千代子	新型コロナ感染症対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 糸島市におけるPCR検査数と陽性率について</li> <li>(2) 自宅待機者の現状と家庭内感染防止について</li> <li>(3) 学校、保育所、介護、病院等のPCR検査について</li> <li>(4) 教師が教育に専念できる環境づくりのため、学校現場の感染防止支援について</li> <li>(5) コロナ禍での生活困窮の実態について</li> </ul>
			雷山運動公園事業の事業契約について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 1者入札と落札率99.99%の結果について</li> <li>(2) 政治倫理条例・職員倫理条例について</li> </ul>
			農業公園の管理運営と指定管理者について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 農業公園の設立と管理運営について</li> <li>(2) 農業公園に登録している指定管理者について</li> <li>(3) 農業公園内で指定管理者の社長が運営している就労継続支援A型事業所について</li> <li>(4) 農業公園内で指定管理者が営業している産直市場について</li> </ul>
	3	並里 弘二	防災・減災対策について (豪雨など今後の自然災害への備え)	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 雨水整備と水道管更新の進捗状況、及び今後の整備事業計画を伺う。</li> <li>(2) 浸水リスクの高いコミュニティセンターの点検と、代替施設の検討を伺う。</li> <li>(3) マイ・タイムライン(私の避難行動計画)の周知、市ホームページに避難計画表の掲載が必要と感ずるが、見解を伺う。</li> <li>(4) 避難施設での高齢者・女性・障がい者・外国人への配慮策を伺う。(保健師巡回・着替えスペース・授乳スペース・衛生用品・多言語機器)</li> <li>(5) QRコード付き街区表示板(避難場所・順路)が必要と感ずるが、見解を伺う。</li> <li>(6) 災害廃棄物の集積場・仮置き場の確保、福岡市・唐津市との協定を伺う。</li> </ul>
			コロナ禍における商工観光産業の経済対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) これまでの主な経済対策と、今後の取り組みを伺う。</li> <li>(2) 市担当部局・市観光協会・DMO・地域おこし協力隊の連携強化を伺う。</li> </ul>

9月11日 (金)	3	並里 弘二	交通対策について	<p>(1) 運転免許証返納者支援対象者の65歳引き下げについて伺う。</p> <p>(2) 市コミュニティバスを含む公共路線バスのルート・ダイヤの検証や見直しと、今後の取り組みを伺う。</p> <p>(3) 自主運行バスの検証と、今後の取り組みを伺う。</p> <p>(4) デマンド型交通(バス・タクシー)の研究と、実証実験など今後の取り組みを伺う。</p>
9月14日 (月)	1	笹栗 純夫	人にも動物にもやさしいまちづくりを目指さないか。	<p>(1) 地域猫活動の現状と、課題は何であるのかお尋ねする。</p> <p>(2) 動物愛護団体では、事業計画を策定されている。野良猫の避妊、不妊治療費などの費用捻出で苦慮している。ふるさと納税の寄付メニュー「動物愛護事業(仮称)」を追加は出来ないか。</p>
			コロナ禍でがん検診受診者が減少しているのではないか。対策を伺う。	<p>(1) 自治体を実施する5大がん検診(胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がん)の検診率が一昨年、昨年と比較して、今年度はどうか。</p> <p>(2) 命を守るため、健康寿命延伸のため、コロナ禍においてもがん検診は必用不可欠である。ウイズコロナで、がん検診を受けていただく対策、施策を伺う。</p>
			歩きスマホ禁止条例制定を望む。	<p>(1) 糸島市での歩きスマホによる、事故、トラブルの状況を伺う。</p> <p>(2) スマホ所有者の年代も拡大している。歩きスマホは非常に危険である。歩きスマホ禁止条例制定を望む。見解をお聞きする。</p>
			SDGs行動人口を増やさないか。	<p>(1) 第2期まち・ひと・しごと創生糸島市総合戦略に17のゴールと169のターゲットが明記される。SDGsを十分理解した上での業務執行が望ましい。職員を対象にSDGs職員研修を実施しないか。</p> <p>(2) SDGs認知率が低い。小学校高学年を対象に「SDGs日めくりカレンダー」などを利用して、認識を高めることができないか。</p>

9月14日 (月)	2	松月 よし子	「農福連携」の推進に向けて	<p>(1) 「農業分野」と「福祉分野」の農福連携の推進について</p> <p>①国の農福連携等推進会議開催による構成とその目的、開催時期。</p> <p>②国が示す「農業分野」「福祉分野」の課題のとらえ方。</p> <p>③国の「農福連携の効果と課題に関する調査結果報告書」を通して、市のそれぞれの担当は市の課題をどの様に捉えているか。</p> <p>(2) 市内の農福連携取組の進捗や実態について</p> <p>①農福連携の取組みを行っている団体や事業者の実態。</p> <p>②市として取組支援の実態と今後の取組として考えられること。</p> <p>(3) 農福連携と地域共生社会の実現について</p> <p>①地域共生社会の取組と「第2期糸島市地域福祉計画」の関連と目指す方向性を伺う。</p> <p>②福祉分野の個別計画「糸島市障害者計画」「第5期糸島市障害福祉計画」の障がい者の就労、雇用について、農福連携の農業分野への実績と取扱い。</p> <p>③障がい者の雇用促進のための現状と課題。</p> <p>④市内の義務教育を終えた特別支援学校等の子どもたちの就労、進学その他の状況は如何か。</p> <p>⑤障がい者の雇用が推進されることによる社会保障としての効果をどの様にみるか。</p> <p>(4) 国は農林水産省と厚生労働省がそれぞれに政策を進め連携しているが、糸島市で農福連携の推進について</p> <p>①農福連携の期待する効果と課題解決策をどの様に捉えているか。</p> <p>②連携スタイルを定め、推進する方策、しくみがとれないのか。</p>
			糸島市指定管理者制度の運用のあり方について伺う	<p>(1) 指定管理者制度導入の目的と経緯について</p> <p>(2) 指定案件と指定のあり方について</p> <p>①条例で規定すべき事項の確認。</p> <p>②議会の議決事項の確認。</p> <p>③地方公共団体の内部組織に関する事項の確認。</p> <p>(3) 近隣自治体の運用ガイドライン策定状況について</p> <p>(4) 公の施設の指定管理者の選定の公平公正性の確保のための運用ガイドラインの検討について</p>

<p>9月14日 (月)</p>	<p>2</p>	<p>松月 よし子</p>	<p>新型コロナウイルス緊急 事態宣言、感染拡大防止 下における糸島市からの 各種団体等への補助金の あり方と清算について</p>	<p>(1) 各団体の事業計画が遂行されない場合、補助金返還になるのか。取扱いについて一定のルールがあるか。 (2) 中止した事業費を新しい生活様式での事業に変更して、充当することは認められるか。 (3) 補助金を返還した場合、来年度の事業補助算定へ影響があるか。</p>
----------------------	----------	---------------	---	--